

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室等スペースの関係で適切であるか。	100			利用定員と活動内容を基準に、子供たちが快適に過ごせるスペースを確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか。	100			配置基準に沿った職員配置を行っております。
	③	事業所の施設などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	90		10	事業所内の段差、ドアの開閉等子供たちが安心して利用できるように、更に改善すべき箇所がないか気を付けております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標振り返り)に職員が広く参画しているか。	90		10	毎日のミーティングや社内の研修会などで、見直しや話し合いをしております。
	⑤	保護者向け評価表を活用してアンケート調査を実施して保護者の意見等を把握し業務改善に繋げているか。	100			保護者の方にアンケートを実施し、その結果を後の業務改善に反映させております。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やHP等で公開しているか。	100			H.Pに公開し、会報にも公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。	100			苦情解決についての第三者評価を設けております。
	⑧	職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか。	90		10	事業所外での研修や講演会の参加、事業所内研修も実施して職員のスキルアップに努めております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	80	10	10	利用開始前やご利用期間中、適切にアセスメントを行いお子様や保護者様のニーズや課題を把握し、放課後等デイサービス計画作成に努めます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	90		10	事業所内で作成したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	80		20	子どもたちが多様な活動ができるように、チームで活動プログラムを決めております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	90		10	季節の行事や、子どもたちのニーズに合った、楽しい活動を考えて実施しております。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	90	10		時間の枠に応じて、プログラムを作成しイベントを実施しております。
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	80		20	一人ひとりに応じた課題や、集団での活動を取り入れて支援計画を作成しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをその日行われる支援の内容や役割分担について確認ができていますか。	100			毎日のミーティングを通して、職員同士で情報共有を行っております。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
適切な支援の提供	⑯	支援終了後には職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気づいた点などを共有しているか。	100			毎日のミーティングは必ず実施し、子ども達の様子や支援内容について振り返りを行い、記録して職員全員で共有するようしております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋がっているか。	90		10	記録をもとに、支援の検証、改善に繋がっております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	90	10		定期的にモニタリングを行い、保護者様との振り返りを実施して、見直しをしております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	90		10	アセスメントをもとに、ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせ、長期目標と短期目標を設定して支援計画を作成しております。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	90	10		療育現場で最も関わりが深く関係が出来る職員が参画しております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時間の確認等)連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	100			保護者様、学校と情報共有しており、送迎時に学校の先生から予定について連絡を頂く事もあります。問題発生時だけではなく、平日頃からの連携を強化したいと考えております。
	㉒	医療ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか。	100			主治医の先生から指示書を頂き、必要時には保護者様の協力のもと、連携を図るようしております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか。	70	10	20	日頃より、各関係機関の関係者と情報共有できる体制を整えております。
	㉔	学校を卒業し放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供する等しているか。		70	30	今後、そのような機会があれば情報提供していきたいと考えております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	80	10	10	研修会や講演会に参加する機会を設けております。また、担当の方と意見交換することがあります。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか。			100	放課後児童クラブや児童館との交流を行える体制になく実施しておりません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	100			自立支援協議会(療育部会)、放課後等デイサービス連絡会に参加しております。参加できないときは、議事録にて内容を確認しております。
	㉘	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い子供の発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100			毎日の連絡帳や、送迎時の情報交換を通して、また、定期的に面談を実施し、相互信頼、理解出来るよう努めております。
㉙	保護者の対応力向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	50		50	職員全員がペアレントトレーニング等の支援が出来るよう、研修への参加、勉強会を行える体制作りに努めております。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
保護者への説明責任	③〇	運営規定・支援内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100			契約時に丁寧な説明を行っており、また、事業所内に運営規約等を提示して周知徹底に努めております。
	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	90		10	速やかに対応するように努力しており、相談の内容によって、専門の職員が対応しております。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等、保護者同士の連携を支援しているか。			100	コロナ禍もあり父母会等実施しておりませんが、保護者様のアンケートのご意見をふまえ、近く実施を検討しております。
	③③	子供や保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	90		10	そのような事案が発生した時には、速やかに対応しております。
	③④	定期的に会報などを発行し活動概要や行事予定・連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか。	90		10	毎月通信を発行し、当月の活動の様子、来月の予定などはお伝えしておりますが、急な変更などの情報伝達の方法を工夫します。
	③⑤	個人情報に十分得注意しているか。	100			書類は鍵付きの保管場所、写真を公開する場合は、加工して顔がわからないように注意しております。
	③⑥	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達の為の配慮をしているか。	80		20	正確かつ、わかりやすくお伝えできるように工夫、努力しております。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。			100	保護者様のご意見を伺いながら、地域の方々との交流が図れる機会を作れるように努力していきたいと思っております。
	③⑧	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	90		10	各種マニュアルを作成し、職員は周知しておりますが、保護者様への周知徹底を進めてまいります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練を行っているか。	100			避難訓練マニュアルにそって、年2回実施しております。地理的要因を考慮した訓練にも取り組んでおります。
	④〇	虐待防止の為の職員への研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	90		10	常に、職員間で注意喚起をし、毎日のミーティング、毎月の研修で話し合う機会を確保しております。
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後デイサービス計画に記載しているか。	90		10	身体的拘束を行う対象児童がないため、支援計画に記載はありません。
	④②	食物アレルギーのある子供について医師の指示書に基づく対応が実施できているか。	100			保護者様の情報に基づき個別に献立を用意しており、状況によってはご自身で用意していただいております。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	100			毎日のミーティングで必ず前日の活動について話し合い、気になる事例は記録して職員全員が内容、対処、改善の情報を共有しております。